

4. クラシック(従来タイプ)のシンチレーションカクテル剤

非生物学的分解性の溶媒を用いて調合されたシンチレーションカクテル剤のアプリケーションをご紹介します。



ハイドロフルオー (Hydrofluor™)

カタログ番号	数量
LS-111-2	4L × 2本
LS-111-4	4L × 4本

消防法
危険物第四類 第一石油類 水溶性液体

サンプル保持量
Tap water: ~ 13%, Gel 20-33%

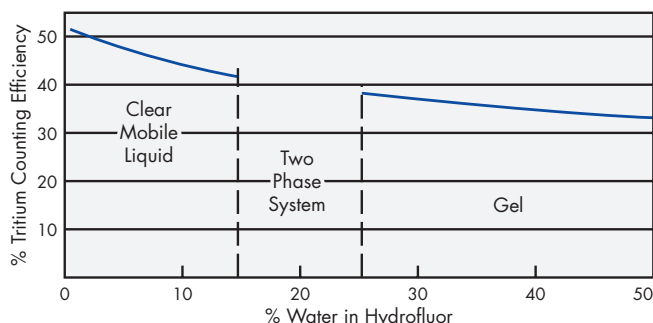


- 大容量の水溶性サンプルの測定に…
- 高い計数効率
- どのサンプルタイプにもすぐに使用可能 (調製済み)
- 不燃性溶媒ベースのカクテル剤

アプリケーション

- 大容量の水溶性サンプル、懸濁固形物のゲル相測定、生物学的サンプル、フィルターペーパー、塩溶液、組織ホモジネート、ショ糖または塩化セシウムの密度勾配液などのサンプルの測定
- 酸性サンプル、アルカリ性サンプル、カテコールアミンの測定、ガラスファイバーフィルター、環境サンプル、ミルクの測定

ハイドロフルオーでの様々なサンプル
(蒸留水)量における³Hの計数効率(%)



ハイドロフルオーは、大容量の水溶性放射性サンプル測定用の液体シンチレーションカクテル剤です。ワンステップでサンプル調製が行えるようにLSCグレードの蛍光剤と溶媒が含まれています。10mLのハイドロフルオーに対して、5mLまでの水溶性サンプル(酸、塩基または生体液)を保持でき、非常に高い計数効率で測定することができます。低バックグラウンドで、ケミルミネッセンスの発生を抑えた測定ができるように調合されています。

液相およびゲル相のいずれにおいても測定できるようなサンプル調製を行うことができます。ハイドロフルオーの量に対して15%までのサンプル容量で透明な移動相液を形成し、25~50%で薄層クロマト(TLC)によるプレートのスクラッピングのような、固体を懸濁させるために安定した測定ゲル相を形成します。15~25%では、測定に不適切とされる二相を形成するため、サンプルまたはハイドロフルオーの量を増やして、測定可能な相の範囲にする必要があります。

※旧 PerkinElmer 社の Aquasol-2 の代替品としても使用できます。

保管法: 乾燥した冷暗室で、キャップをきちんと締めた状態で保管してください。